

## ポスト 2015 の教育目標とターゲットについてのマスカット合意

世界 EFA 会議は EFA の進捗をモニターし、改善するための方策を議論するために、ユネスコ加盟国および国連機関が参加して毎年開かれている会議です。2014 年 5 月にマスカットで開かれた世界 EFA 会議では、ポスト 2015 の教育課題を決める「世界教育フォーラム」(2015 年 5 月にインチョンで開催)ならびに 2015 の開発課題を決める国連総会(同年 9 月にニューヨークで開催)に向けて、「マスカット合意」と題するポスト 2015 の教育目標とターゲットの案を以下のとおり提案しました。

**目標: 2030 年までにすべての人に衡平で、包摂的で、質が高い教育と生涯学習を保障する。**

**ターゲット 1:** ジェンダー平等を重視し、最も疎外された集団に特別に配慮しながら、2030 年までに少なくとも X%の女子と男子が、少なくとも1年間の無償で義務化された就学前教育を受けることを含む、幼児に対する質の高いケアと教育にアクセスすることによって、初等教育への就学準備ができている。

**ターゲット 2:** ジェンダー平等を重視し、最も疎外された集団に特別に配慮しながら、2030 年までにすべての女子と男子が、少なくとも 9 年間の無償で義務化された、質の高い基礎教育を修了しており、適切な学習成果を習得している。

**ターゲット 3:** 女子と女性、最も疎外された集団に特別に配慮しながら、2030 年までにすべての若者と少なくとも X%の成人が、社会に完全に参加できるように十分なレベルの識字能力と計算能力を習得している。

**ターゲット 4:** ジェンダー平等を重視し、最も疎外された集団に特別に配慮しながら、2030 年までに少なくとも X%の若者と Y%の成人が、働きがいのある仕事と人間らしい生活のための知識とスキルを、職業技術訓練や後期中等教育や高等教育を通じて習得している。

**ターゲット 5:** 2030 年までにすべての学習者が、持続的で平和な社会を構築するための知識やスキル、価値と態度を、グローバル市民性教育ならびに持続可能な開発のための教育などを通じて獲得している。

**ターゲット 6:** 2030 年までに教員資格を有する、専門家として訓練された、やる気があり、待遇の良い教員によって、すべての学習者が教えられていることをすべての政府が保障している。

**ターゲット 7:** 2030 年までに最もニーズの高い集団を優先しながら、すべての国は GDP の 4~6%、公共支出の 15~20%を教育費に配分している。また最もニーズの高い国々を優先しながら、教育の財政支援を強化している。

(翻訳: 江口綾、三宅隆史)